

# 高病原性鳥インフルエンザに注意しましょう！

～日頃の飼育管理の徹底をお願いします～

## 気をつけよう！

### ○野鳥などにふれさせないように！

飼育小屋に網を設置し、鳥かごは外に出さないようにしましょう。  
野鳥や野生動物と接触しないよう注意しましょう。  
餌入れや水飲み容器を外に放置しないようにしましょう。



### ○飼育小屋を常に清潔に！

専用のゴム手袋・衣服・長靴・マスクを装着して掃除をしましょう。  
アルコールや逆性石鹼で飼育場所を定期的に消毒しましょう。  
毎日、新鮮な餌と水を与えましょう。

### ○飼育者は、うがい・手洗いを忘れずに！

鳥類の世話をする前や後のうがい・手洗いを習慣づけましょう。

### ○訪問者による汚染防止

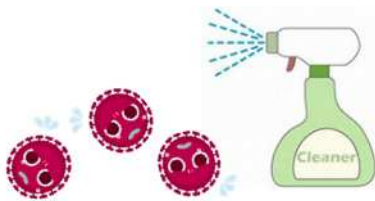
外来者の出入りは最小限にとどめ、手洗い・消毒を励行しましょう。



## 最適な消毒薬

### ○インフルエンザウイルスは薬局で購入できる消毒薬で容易に死滅します。

消毒は清掃後に行う方が効果があります。  
逆性石鹼や塩素系、アルコールなどがあります。



#### ★逆性石鹼（成分名：塩化ベンザルコニウム）の使用例

200～500倍に薄める。（水20Lに消毒薬100cc）

噴霧器などで飼育小屋全体にかける。

鳥が消毒薬を吸い込まないように注意する。

鳥小屋の出入口は念入りに行う。

消毒は天候の良い日を選んで定期的実施する。

## 大切な観察力

### ○毎日よく観察をして、食餌量の減少や元気がないなど調子を崩しているようであれば、すぐにかかりつけの動物病院に相談しましょう！

お問い合わせ先：

人の健康に関すること：西宮市保健所 保健予防課

Tel：0798-26-3673

動物に関すること：西宮市動物管理センター

（愛玩鳥）

Tel：0798-81-1220

※鶏などの家きん類は  
兵庫県家畜保健衛生所へ



配布者：西宮市動物管理センター Tel：0798-81-1220